

一関市社協

ふれあいネットワーク

川崎支部だより

一関市社会福祉協議会
川崎支部
一関市川崎町薄衣
字諏訪前137番地
(川崎農村環境改善センター内)
TEL 43-4323
発行：令和3年10月

ふれあいの集いを開催

7月29日、川崎農村環境センターで一人暮らし高齢者を対象に「川崎地域ふれあいの集い」を開催しました。今回は、地産地消の講師地伏亭金目さんによる講談や畑ノ沢鉱泉たまご湯による足湯を体験しました。参加者より「なかなか外出できず、久しぶりにお話ができた」「足湯が気持ちよかった」との声をいただき、短い時間で



はありましたが、充実したひとときを一緒に過ごしました。社会福祉協議会では、孤独感の解消、健康と介護予防を目的に“ふれあいの集い”を開催しています。今年度も川崎支部ではあと2回開催予定です。楽しい企画予定をしていますので、是非ご参加ください
(^^)

第16回一関市社会福祉大会 表彰状伝達式

7月31日に開催予定でした、長年福祉活動にご尽力いただいた方々を顕彰する「一関市社会福祉大会」は昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

川崎支部では、8月6日に川崎防災センターにて表彰状伝達式を行い、葛西理事より感謝状が手渡されました。

被表彰者は、
『いちのせき社協
だより第62号』を
ご覧ください。



～社協理事・評議員の紹介～

6月24日に、令和3年度第1回評議員会が開催され本会役員が選任されました。川崎地域の理事、評議員は以下のとおりです。(敬称略)

【理事】 任期：令和3年6月24日から令和4年度に関する定時評議員会終結まで

・葛西 信昭 (川崎) 再
・菊地 光伸 (八幡) 再

【評議員】 任期：令和3年6月24日から令和6年度に関する定時評議員会終結まで

・千葉 博 (妻神) 再 選任区分：行政区長
・小野 正弘 (外山) 新 選任区分：行政区長
・小野寺勝明 (高野山) 再 選任区分：民生児童委員
・鈴木 忍 (鉾子) 再 選任区分：福祉団体
・廣長千鶴子 (須崎) 再 選任区分：ボランティア団体

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力お願いいたします！

どうして「赤い羽根共同募金」をするの？

私たちの住む町には、お年寄りや障がいのある人、子育て中の人など助けが必要な人たちがいます。みんなが暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんなでちょっとずつ助けあう。それが「赤い羽根共同募金」です。

助けが必要な人たちのために、いろいろなボランティア団体などが活動しています。みんなでちょっとずつ寄付すれば、より多くのお金が集ってたくさんの方が活動にかかわることができます。また、ボランティア団体などがバラバラに募金活動をする、どこへ寄付すれば良いか迷ってしまうので、「共同募金」としてまとめて募金活動をして共同募金会が審査して必要なところに助成をしています。



「赤い羽根」にまつわる

まめ知識



「赤い羽根共同募金」の羽根はどうして赤色なの？

「赤い羽根」は、勇気と良い行いのシンボルだからです。アメリカの先住民は、いろいろな色の羽根がざりを頭などにつけていましたが、羽根には色によって意味がありました。

勇気のある行いや、良いことをした人が、「赤い羽根」をつけていたと言われています。

「赤い羽根」以外の募金は何の募金？

募金活動には、「赤い羽根共同募金」のほかにも、いろいろな色の羽根を使う募金があります。
 緑の募金・・・森林づくりの活動に
 青い羽根募金・・・海で事故にあった人を助ける民間ボランティア救助員の活動支援に
 海の羽根募金（水色と白色）・・・きれいな海岸を次世代に残すための活動や研究に
 水色の羽根募金・・・水難遺児の支援に
 白い羽根募金・・・青少年赤十字の活動に
 また最近では、ピンクリボン（乳がんの啓発）やオレンジリボン（子どもの虐待を防ぐ）などリボンをシンボルとした募金活動も増えてきています。

694,000円
 (1世帯あたり目安額550円)

赤い羽根共同募金

509,000円
 (1世帯目安額300円)

歳末たすけあい募金

- 目 標 額**
- 内 容**
- *募金の30% 岩手県
→ 福祉施設や車両整備、社会福祉団体、災害時の準備金
 - *募金の70%
→ 一関市の地域福祉活動へ

期 間

新たな新年を迎えるに時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができるよう住民のみなさんの参加や理解を得て実施するもの

10月1日～3月31日

12月1日～12月31日

- 《一関市社協全域事業》
- *一関市社会福祉大会
 - *お茶っこ交流事業
 - *社協だより発行
 - *在宅介護者リフレッシュ事業
 - *ボランティアセンター事業 など
- 《川崎支部事業》
- *ふれあいサロン事業
 - *小地域福祉活動推進事業
 - *障がい者交流事業
 - *福祉団体等助成事業
- 所萱やまびこサロン

使 道

◆令和2年度実績◆

* 要支援世帯	13件	108,000円
* 母子父子世帯	1件	8,000円
* 図書カード	2名	4,000円
* ひとり暮らし高齢者世帯	42件	252,000円
* 寝たきり高齢者世帯	2件	15,000円
* 認知症高齢者世帯	2件	12,000円
* 障がい児(者)世帯	14件	92,000円
	合計	491,000円

ありがとう

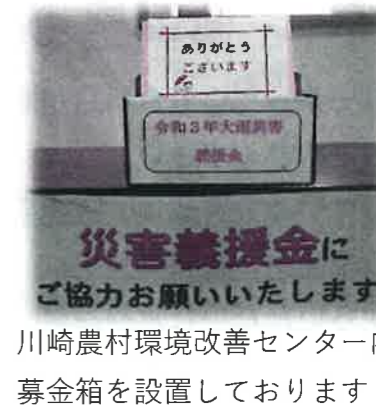
令和3年大雨災害義援金の受付を行っております

令和3年7月及び8月の大雨により、静岡県熱海市をはじめ、青森県、島根県、福岡県、佐賀県、長崎県など全国各地で洪水災害などによる人災及び家屋への甚大な被害が発生しました。この災害により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

被災した方々の支援を目的に義援金の募集を行っております。

受付期間

令和3年7月19日(月)～令和4年3月31日(木)まで



～地域の支え合い活動応援事業 申請団体募集♪～

一関市共同募金委員会では、地域で身近な福祉課題に取り組んでいる団体が実施する事業に対し、助成を行います。

- 【活動例】**
- ・子育て世代の交流の場づくり、イベントの開催
 - ・高齢者の生きがい ・居場所づくり
 - ・自治会主催の講演会 ・DIY教室を通じた交流

【助成額】 対象経費の総額の範囲内で1団体5万円以内。

【応募締切】 令和3年12月24日(金)

【問い合わせ】 一関市共同募金委員会川崎地区事務所(社協川崎支部内) 電話43-4323

※詳細は、ホームページ (<https://www.ichinoseki-shakyo.com>)





令和3年度川崎地域敬老事業



今年度の敬老事業の実施は、一関市、市社協による共催事業として実施しました。新型コロナウイルス感染症の収束の目途がたっていないことから、飲食を伴わない敬老事業を実施する、という市の基本的な考え方に基づき、集う形での敬老事業は避けることにし、自治会長等からご協力をいただき祝品、記念品の贈呈、配付を行いました。

敬老を迎えられる80歳以上の皆さま全員に一関市と川崎地域敬老事業実行委員会からお祝いの品が贈られました。一関地区法人会川崎支部様からは、後日長寿者番付表が贈られます。

また、今年度88歳を迎えられる皆さまに、一関市、一関市川崎町女性協議会様、一関市商工会議所女性会川崎支部様、川崎小学校4年生一同から米寿のお祝いの品が贈られました。

多年にわたり社会に貢献されてこられた80歳以上の皆さまに感謝するとともに、皆さまのご健康と長寿をお祈りいたします。



当祝者記念品

令和3年度川崎地域

当祝者 618名

うち米寿祝者 33名



米寿記念品

食料品の寄附にご協力お願いします！

ご家庭等で余っている食料品がありましたら、社会福祉協議会までご持参ください。

受け付けている食料品は、賞味期限が3か月以上で常温保存できる未開封の食料品です。

皆さまからいただいた食料品は、食料を必要とする生活にお困りの方などへ提供させていただきます。

受け付けている食料品

- ・乾麺
- ・お米（精米していないもの）
- ・レトルト、インスタント食品
- ・缶詰
- ・飲料
- ・調味料 など



車いすの貸し出しを行っています

一時的に車いすを必要とする高齢者、障がい者などを対象に、車いすの貸し出しを行っています。貸出期間は最大3か月です。貸出希望の方はお気軽に社協にお問い合わせください。



～まごころ寄附～

衷心より厚く御礼申し上げます。社会福祉事業の推進のために有効に活用させていただきます。

- 今野 正耕 様（南新山） 100,000円
- 菅原 清子 様（故瀬上祐子様ご遺族） 300,000円
- 金野 仁 様（養地） 50,000円
- 長屋 富美 様（故小野寺孝様ご遺族） 100,000円
- 鈴木 正利 様（石蔵） 50,000円

（令和3年3月25日～令和3年8月31日）